

住む

甌島で住宅物件を探すのは容易ではありません。自力で探して所有者と直接交渉する必要があるなど、移住希望者は家探しに難航してしまう現実がありました。そこで2021年に生まれたのが、島内の不動産を管理する「島守株式会社」です。そのほか行政が運営する空家バンクや市営住宅から探すという選択肢もあります。

家探しから移住までをサポート！ 島守株式会社

甌島の空き家や遊休不動産等の保守管理・運用を行う民間不動産管理会社です。使われなくなった古民家を活用して未来へつなぐためのお手伝いをしています。また、島で暮らしたいけれど誰を頼ったらいいのかわからないという移住希望者の相談窓口にもなります。家探しのサポートはもちろんのこと、島民とのパイプ役となり、島暮らしの実現を応援します。すべては島の未来のため。集落のひと・こと・場を守り育てる。それが島守株式会社のミッションです。

島守株式会社

〒896-1101
鹿児島県薩摩川内市
里町里54番地（山下商店内）
電話：09969-3-2212
メール：info@island-ecs.jp

お問い合わせ

詳しくは
ウェブサイトへ



空家バンク

所有者から登録いただいた空き家情報を、定住を目的とした方や、地域活性化に寄与しようとする方へ情報提供する制度です。

お問い合わせ

薩摩川内市建築住宅課
電話：0996-23-5111（代表）



市営住宅

住宅にお困りで、収入などの条件を満たす方が入居できる住宅です。空き状況に応じて毎月入居者募集を行っています。

お問い合わせ

薩摩川内市建築住宅課
電話：0996-23-5111（代表）

[補助金制度]

UIJ ターン者家賃等補助金

家賃1ヶ月分額の5/10×12ヶ月分（月額上限額1万5千円）
企業等から家賃補助等がある場合はその額を控除した額の5/10×12ヶ月分

薩摩川内市内の中小企業等に正規雇用されたUIJターン者（要件を満たした方）に対して、家賃の一部を支援する制度です。

お問い合わせ 薩摩川内市経済政策課 電話：0996-23-5111（代表）

定住住宅取得補助金 定住住宅リフォーム補助金

住宅を取得またはリフォームされた転入者を支援します（併用不可）。詳しい要件はお問い合わせください。

お問い合わせ

薩摩川内市定住支援センター 電話：0120-420-200

※補助金の詳しい条件等はウェブサイトをご覧ください。

生活する

基本的な生活必需品は島内で調達できますが、輸送コストがかかる離島のため、全体的に価格はやや高め。また車社会のため車の維持費もかかってきます。ただし都市部とは生活スタイルが変わることで、物欲自体が抑えられて節約できるようになったという声も。島ならではの暮らし方を楽しんでいる人が多いようです。

生活費

食費

※2022年12月調べ。すべて税抜価格

鶏もも肉 100g ……128円	卵L玉 ……239円
豚こま肉 100g ……198円	牛乳 ……209円
カンパチ刺身 12切 ……480円	クリームチーズ ……429円
じゃがいも 1個 ……78円	ホットケーキミックス ……199円
小松菜 ……128円	お米 5kg ……1,580円

本土と比べるとやや高い食品が多い印象。とくにお肉は年間通して高くなりがちです。漁業が盛んな甌島ですが、島で獲れた魚は主に本土で消費されるため、島内での流通は少ないという事情も。ただし、ご近所さんからのいただきものなどのおかげで、食材に困らないという人も多いようです。

自治会費

自治会に加入する場合、自治会費を支払う必要があります。地区によって徴収方法や金額は異なります。自治会への加入は任意ですが、加入した方が近隣の方とのコミュニケーションがとりやすくなるのでおすすめです。

光熱費・ガソリン

※ガソリンは2022年12月調べ。
ほかは2人暮らし家庭の2022年参考値

電気 ……8,000円/月	水道 ……1,915円/月
ガス ……4,524円/月	ガソリン ……172円/L

雨が多い甌島では、梅雨から夏の時期は湿気に悩まされます。カビ防止のために一日中除湿機を使っているという家庭も。冬は暖房器具が必要不可欠なため、結果的に年間通して電気代が高くなりがちです。ガスは甌島全土でプロパンガスのため、都市ガスと比べると高め。水道は水道料金とは別に下水道料金が使用量に応じてかかります。輸送コストがかかるガソリンは、小売価格を抑える国の支援措置が施されています。しかしそれでも本土と比べると高めです。

スーパーはクレジットカードやキャッシュレス決済が使えるところも多いです。食費は近所の方が魚や野菜をおすそ分けしてくれるので助かっています。

加藤 優輝さん・文香さん



交通

甌島と本土の往来には、1日計4便の高速船とフェリーを利用します（P6参照）。最短50分で行き来できるうえ、島民は運賃の割引があるので、買い物や通院などのため気軽に本土へ渡っている人が多い印象です。ただし台風などで海が荒れると船が止まってしまうため、一切島から出られなくなることもしばしば。また物資も止まってしまうので、日頃からの備えが重要です。島内での交通はコミュニティバスが運行していますが、1日4～8本と本数が限られるため、ほとんどの島民がマイカーで移動しています。狭い道が多いので、慣れるまでは軽自動車がおすすです。

通信環境

携帯電話の電波は、甌島のほとんどのエリアで概ね良好です。本土と同様に山間部など一部地域でのみ電波が入らないことがあります。ネット環境は、2022年に全エリアで光回線が整備されました。本土と変わらないネットスピードでインターネットを利用できるので、リモートワークなど働き方の選択肢が広がっています。



[補助金制度]

結婚新生活支援補助金

住宅の取得費用、賃借費用、引越費用、リフォーム費用の全額（上限30万円）

新しく結婚した世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートにかかる新居の住居費や引越費用、リフォーム費用を支援します。

お問い合わせ

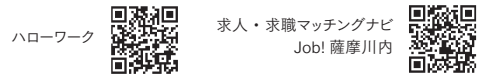
薩摩川内市コミュニティ課 電話：0996-23-5111（代表）

※補助金の詳しい条件等はウェブサイトをご覧ください。

働く



甌島で仕事を探する場合、一番ハードルが低い方法はハローワークの利用ですが、求人数はあまり多くありません。しかし直接島で聞いてみると、公には求人を出していないだけで、働き手を求めている会社がたくさんあります。移住前にこうした求人情報を知るには、来島時に飲食店など地元の人たちが集まる場所へ積極的に足を運び、仲良くなるのがおすすめ。顔見知りになることで、仕事を紹介してくれるかもしれません。



ハローワークでの求人例

- ホテルフロント……月給21万円
- 保育士……月給15～19万円
- 看護師……月給20～22万円
- 介護職員……月給16～19万円
- 土木施工管理技師……月給32～41万円
- スーパー（パート）……時給887円
- ホテル（パート）……時給950円

※2022年11月～2023年1月時点

地域おこし協力隊という選択肢もあり！

地域おこし協力隊は、地方に移住し地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。甌島では3人の隊員が活動しています。（2023年1月現在）

お問い合わせ 薩摩川内市企画政策課 電話：0996-23-5111（代表）

地域おこし協力隊なら、仕事も住む場所も一度に見つかります。リモートで島外の仕事をすることも考えましたが、島内で働くさまざまな人との接点を持ちやすいのが魅力です。

澤 未恵さん
（地域おこし協力隊 下甌島地域担当）



私も協力隊です！

[補助金・支援制度]

創業・チャレンジ支援補助金

1企業者1年あたり 融資金額1,000万円以内に対する利子を補助
融資金額500万円以内に対する保証料を補助
※融資金額が上限額を超える場合は、利子及び保証料の金額を按分します

新たに起業される方、事業の拡大や事業承継を希望される中小企業者向けに、融資資金の一部を補助します。

お問い合わせ 薩摩川内市経済政策課 電話：0996-23-5111（代表）

農業・漁業・林業への就業支援

お問い合わせ 薩摩川内市農業政策課・耕地林務水産課
電話：0996-23-5111（代表）

かごしま移住就業・起業支援事業

東京圏から鹿児島県へ移住し、就職または起業した方へ支援金を支給します。

お問い合わせ 鹿児島県産業人材確保・移住促進課
電話：099-286-2990



移住支援金制度のご案内

※補助金・支援制度の詳細な条件等はウェブサイトをご覧ください。

育てる



小さなコミュニティのため地域全体での子育てが特徴です。学校は少人数だからこそ先生の目が行き届き手厚い指導が可能。中学卒業後は島内に高校がないため、親元を離れて本土に進学する“島立ち”を経験します。

お問い合わせ <学校・幼稚園>薩摩川内市甌島教育課 電話：09969-2-0001
<保育所・児童クラブ>薩摩川内市子育て支援課 電話：0996-23-5111（代表）

※幼稚園の入退園手続きや児童クラブの募集状況、入退園の手続き等詳細については各幼稚園、各児童クラブにお問い合わせください。



学校

1学年あたりの人数は、小学校が10人以下、中学校が10人前後。複数の学年が同じ教室で授業を受ける複式学級も一部取り入れられていますが、学習内容はほかの学校と変わりません。また遠方の生徒向けにスクールバスの運行があります。

小学校

- ・里小学校（上甌島・里）
- ・中津小学校（上甌島・中甌）
- ・鹿島小学校（下甌島・鹿島）
- ・長浜小学校（下甌島・長浜）
- ・手打小学校（下甌島・手打）

中学校

- ・里中学校（上甌島・里）
- ・海星中学校（下甌島・青瀬）

児童クラブ

- ・里きらきら児童クラブ（上甌島・里）
- ・こしきひまわり児童クラブ（下甌島・手打）

幼稚園

- ・里幼稚園（上甌島・里）
- ・中津幼稚園（上甌島・中甌）
- ・かこの幼稚園（下甌島・青瀬）
- ・かこの幼稚園鹿島分園（下甌島・鹿島）

保育所

- ・里保育園（上甌島・里）
- ・下甌保育園（下甌島・青瀬）

都会と比べると様々な面において選択肢は少ないですが、まわりの人たちが一緒に育ててくれるから心強いです。病気になったときが心配でしたが診療所もあるし、いざとなったらすぐ本土に行けます。

澤 未恵さん



[補助金制度]

こしき子宝支援事業

検診・出産待機における旅費・宿泊費、緊急移送に要した実費の一部を助成

甌島の診療所には産婦人科がなく、本土からの往診もないため、妊娠時には本土に通院して検診を受ける必要があります。本事業では、甌島に居住する妊産婦が検診のため島外医療機関を受診する際の旅費等の一部を助成します。



お問い合わせ <申請について>
上甌島：薩摩川内市甌島振興局 09969-2-0001
下甌島：薩摩川内市下甌支所 09969-7-0311
<制度について>
薩摩川内市市民健康課 0996-22-8811

※補助金の詳細な条件等はウェブサイトをご覧ください。

医療

医療に関する心配事が多い甑島ではありますが、基本的な診療や治療などは、各地域にある診療所にて対応しています。
また、島内には薬剤師が在籍するスーパーがあり、薬に関する相談をしながら市販薬の購入も可能です。(2023年2月現在)



診療所

甑島には地域ごとに12の国保診療所があります。歯科以外の専門診療科はないため、専門的な診断・治療を必要とする場合は本土の病院を利用することもあります。

- ① 里診療所 (上甑島・里)
- ② 上甑診療所 (上甑島・中甑)
- ③ 鹿島診療所 (下甑島・鹿島)
- ④ 下甑長浜診療所 (下甑島・長浜)
- ⑤ 下甑瀬々野浦診療所 (下甑島・西山)
- ⑥ 下甑内川内出張診療所 (下甑島・西山)
- ⑦ 下甑青瀬診療所 (下甑島・青瀬)
- ⑧ 下甑歯科診療所 (下甑島・青瀬)
- ⑨ 下甑片野浦出張診療所 (下甑島・子岳)
- ⑩ 下甑手打診療所 (下甑島・手打)

※このほか上甑浦内出張診療所と上甑平良出張診療所がありますが、現在休診中です。



里診療所



下甑手打診療所



ドクターヘリ

救急医療の専門医師と看護師がヘリコプターに搭乗し、救急現場等で傷病者に救命医療を行うとともに、医療機関に搬送します。速やかに必要な治療を行うことで、救命率の向上や後遺症の軽減、離島の救急医療体制の強化が図られています。
甑島は鹿児島市立病院が運営する県ドクターヘリの運航範囲内です。

※救急現場へのドクターヘリ要請は消防機関が行います。運航時間は原則午前8時30分から日没まで。

福祉

甑島には特別養護老人ホームや短期入所生活介護など各種福祉施設があります。また、敬老金の支給や介護用品の購入費助成、訪問給食サービスなどを通して、高齢者の生活を支えています。

介護支援事業

介護施設での詳細な介護サービス内容等については高齢・介護福祉課へお問い合わせください。

お問い合わせ 薩摩川内市高齢・介護福祉課 電話:0996-23-5111 (代表)

敬老金支給事業

毎年9月1日現在で、引き続き1年以上住民登録をしている満88歳の方、満100歳以上の方、また市内最高齢になられた方に長寿を祝福し敬老金を支給します。

お問い合わせ 薩摩川内市高齢・介護福祉課 電話:0996-23-5111 (代表)

さあ、甑島で暮らしてみませんか？

LET'S BEGIN YOUR NEW LIFE!

STEP

1

移住に関するお問い合わせ

まずはお気軽にお問い合わせください

補助金・支援制度に関するお問い合わせ

空き家と仕事に関するお問い合わせ

薩摩川内市定住支援センター
(企画政策課内)

島守株式会社 ※引越し業者の紹介もあります。
〒896-1101
鹿児島県薩摩川内市里町里54番地(山下商店内)
電話:09969-3-2212 メール:info@island-ecs.jp

〒895-8650
鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号
電話:0120-420-200
メール:teiju@city.satsumasendai.lg.jp

甑島地域雇用・移住対策協議会
(薩摩川内市商工会里支所内)
電話:09969-3-2664

STEP

2

移住体験住宅でお試し移住

実際に甑島での暮らしを体験してみませんか



薩摩川内市では、移住を検討されている方が甑島での生活を体験できるよう、短期滞在のための住宅を用意しています。滞在を通して移住後の暮らしの具体的なイメージを膨らましてみましょう。

日数:6~30泊
料金:1住宅あたり6泊利用の基本料金12,000円
※7泊以上の場合、利用期間に応じた金額が加算されます。

お問い合わせ

薩摩川内市定住支援センター 電話:0120-420-200

先輩たちからのメッセージ

定住することを前提に考えると足が止まってしまう方もいると思います。私もそうでした。でも不謹慎かもしれませんが、少し軽い気持ちで移住してもいいんじゃないでしょうか。結果、私もすごく気に入って長くいたいと思うようになりました。

澤 未恵さん



移住を目的にするのではなく、その先にある「自分たちがどんな暮らしを大切にしたいか」という価値観の部分を明確にしてから移住することをおすすめします。移住はあくまで手段。目的・ゴールを設定することでより充実した暮らしが送れると思います。

加藤 文香さん



住んでみないと本当の良さはわからないので、まずは住んでみるのがいいと思います。ただし違ったと思ったときにどうするかだけは考えておいた方がいいかも。計画を立てた上で、ぜひ一歩踏み出してみてください。

加藤 優輝さん



まずは甑島での時間をじっくり過ごしてもらいたいです。島の人のふれあいや日常の風景から気づくものがたくさんあるはず。あとは来てしまえばなんとかなります。踏ん張りすぎたりしなくても大丈夫。

古賀 愛深さん





2023年2月発行

【発行】鹿児島県北薩地域振興局総務企画部総務企画課／東シナ海の小さな島ブランド株式会社

【協力】薩摩川内市

この冊子は「令和4年度かごしま地域活性化協働推進事業」を活用し制作しました。

Director：平川 晴美 (island company)

Design/Writing/Interview：吉満 瑞貴 (dokkoi) Photo：磯畑 弘樹 Movie：暁 将伍



かごしま移住・
交流ウェブサイト



鹿児島県
北薩地域振興局



薩摩川内市

island company.

ようこそ、東シナ海の小さな島へ

【企画・運営・問い合わせ先】

東シナ海の小さな島ブランド株式会社

〒896-1101 鹿児島県薩摩川内市里町里54番地

電話 09969-3-2212 メール info@island-ecs.jp